

DUALIS はじめました

文学部美学芸術学科 工藤未越
(2014年度 DUALIS 幹事)

DUALIS (同志社大学図書館情報学研究会) は京都・同志社大学で2013年に結成された、学生による勉強会です。現在約30名が所属しており、1回生から4回生まで様々な分野を専攻する学生がいます。先輩・後輩間の交流も盛んなアットホームな団体です。

同志社大学には DUALIS 結成以前に図書館系の勉強会があり、そこへ先生方も加わって最新の図書館情報のシェアがなされていました。しかしここ数年は自主的な勉強会が行われているのみとなっていました。2013年、先生方と学生の双方から以前のような活動を行っていきたいという要望があり、OB・OG の方の協力も得て勉強会が再結成されたのです。

現在、DUALIS は同志社大学の司書課程資料室で活動しています。週に3回、採用試験の過去問を使用するなどして勉強会を行うほか、各自が持ち寄った紅茶やお菓子を楽しみながら自由にお喋りして楽しんでいます。DUALIS は研究会という名称ですが決して堅苦しいものではなく、学生が自由に、気軽に参加できる団体です。

DUALIS の活動は勉強会だけでなく、多岐にわたります。他の研究会へも積極的に参加しており、交流を行っています。最近では特に立命館大学図書館研究会との交流がさかんになっており、OBの方に協力していただいて、立命館大学図書館研究会との合同ラジオという試みも行いました。今後も他団体との交流を積極的に行っていきたいと考えています。京都の、他の学生主体の勉強会との行き来も2013年以上にさかんになることでしょう。

また、2013年、DUALIS は第15回図書館総合展のポスターセッションに参加しました。4回生のメンバーが主体となり、その他のメンバーと議論し、先生方にアドバイスしていただきながらポスター作成を行いました。その結果、図書館総合展では多くの方に DUALIS の存在・活動について知っていただくことができました。図書館総合展以外にも、DUALIS は積極的に発表の場へ参加しています。

DUALIS は図書館に関係する様々な施設の見学会も行っています。2013年は先生方の引率のもと、東京地区図書館見学会を行いました。それだけでなく、国際日本文化研究センターや同志社国際中高コミュニケーションセンター、立命館大学衣笠キャンパス図書館の見学会も開催しました。このように様々な見学会を行うことができるのも、OB・OGの方をはじめ多くの図書館関係者の方の協力があってこそです。人とのつながりは DUALIS の大きな強みとなっています。

ここで紹介した活動は全体のほんの一部です。この他にも DUALIS では司書課程資料室運営のお手伝いや学会・講演会等の設営・受付、小学校の図書室のお手伝いなどを行っています。活動報告は DUALIS のホームページを通して行っていきたいと考えています。ホームページの方もぜひ一度見ていただければと思います。

DUALIS は今後、司書採用情報や過去問の収集・整理・活用を行うこと、図書館関係者の方々とより活発な交流を行うこと、図書館人を継続的に輩出することの3つを目標として活動していきます。まだ結成初年度の団体ですが、2013年は非常に意欲的に活動することのできた1年となりました。来年度も研究会メンバー、そして図書館に関わるすべての方々とのつながりを大切にして2013年以上に様々な活動をしていけたらと思います。どうぞ DUALIS をよろしく願いたします。

DUALIS ホームページ <http://www.slis.doshisha.ac.jp/dualis/>

DUALIS Twitter アカウント https://twitter.com/dualis_doshisha

第15回図書館総合展で掲したポスター

われら

DUALIS

同志社大学図書館情報学研究会
同志社大学新町キャンパス 総員館 Z5司書課程資料室

I. DUALISってなに？

DUALISとは、京都・同志社大学の学生による研究会です。現在約30人が所属しており、様々な分野を専攻する学生がいます。1回生から4回生までが参加しており、先輩後輩間の交流も盛んです。

DUALISは、同志社大学の司書課程資料室で活動しています。そこで、週3回時間を決めて勉強会を行います。持ち寄りお菓子と紅茶を飲みながら、おしゃべりしたり、課題をしたりと自由に過ごしています。



学部	割合
文学部	68%
経済	8%
社会	13%
文化情報	5%
法	3%
商	3%

学生の内訳

学年	割合
4回生	24%
3回生	24%
2回生	23%
1回生	29%

司書課程資料室

- 集約蔵書(図書蔵書 5000冊の図書館資料)
- 過去約20年分の司書課程採用情報 全館の採用情報
- みんなが集まるテーブル ノートPC6台 タブレット1台
- 豊富な茶室 美味しいお菓子
- 先輩方の最新情報や疑問はこちら

IV. これまでの活動

今年誕生したばかりのDUALISですが、今日までさまざまな活動をしてきました。今回は、その一部をご紹介します。

勉強会

- 過去問、情報共有など
- 大学図書館・公共図書館に1名ずつ採用！ (2013年10月末現在)

研究会等への参加および交流

- 京都情報図書館学学会
- 大学図書館問題研究会京都支部
- ku-librarians (京都大学図書系職員勉強会)

学生コンペの参加

- 阪急宝塚山手台サブライズ！グランプリ
- 審査員応援賞受賞！

他大学との交流

- 立命館大学図書館研究会
- 筑波大学逸村研ゼミ会
- 筑波大学知識情報・図書館学類

見学会

- 東京地区図書館見学会
- 国際日本文化研究センター(来月11日予定)
- 同志社国際中高コミュニケーションセンター
- 立命館大学伏見キャンパス図書館

司書課程資料室運営のお手伝い

- 資料室書架整理・目録作成
- 学外への雑誌バックナンバー送付

学会・講演会の設置・受付・庶務等

- 司書課程60周年記念式典
- 近畿地区大学図書館研究大会
- 同志社大学司書課程特別講演会

図書館業務

- 小学校図書館ボランティア
- 同志社女子中高図書館書架整理
- etc.

II. DUALIS誕生秘話

実は、DUALIS結成以前から、同志社には図書館系の勉強会がありました。そんな中、2013年に誕生したDUALIS！その誕生の秘話を、DUALISの生みの親である原田隆史先生に聞いてみましょう。



かつて、同志社には図書館学に興味を持つ学生が少い、ディスカッションを行ったり資料が足りずたり、人数も少なかった。同時に、司書課程資料室の運営を通して実際の業務を行う環境が整っており、そこへ教員が加わりながら最新の図書館情報のシェアもなされていました。しかし、ここ数年は自主的な勉強会が行われているのが状況となっていきます。

今年、教員・学生の両方から以前のような活動を行ってほしいという声が上がりました。そこでOB・OG、また他大学の方々の協力を得て、ついに再興がなされたのです。

このような経緯で誕生したDUALISは、学生が自主性をもって、自由・気軽に集い、教員からの図書館に関する本格的な話題を取り入れながら、交流や学習を通じて、意欲を高めていく集まりであることでしょうか。

III. DUALISへのコメント

かつての勉強会OB・OGであり、現在のDUALISの活動を知る現役図書館員のお二人に、DUALISに今後期待することをお聞きしました。

もっとおちにおちに向かいって顔を出して存在をあげていくと、楽になると思います。ひとりひとりの持っているものはすごいものたくさんあるはずで、それが見つけやすい場所に出ることによって価値が増すのではないかと。

関西には現役司書の集まりが大小さまざまたくさんありますが、学生さんと接する機会はとても少ないです。そこへみなさんの積極的に向かい出ると現役の司書達にとってもとても刺激になると思います。

国際日本文化研究センター 江上敬俊氏

私が代表を務めていた頃は、勉強会は資料室の中で一生懸命問題を解いたり発表をやる形で、人数も少なかったと思います。現在は、ディスカッションやボランティアもしているから、人数の多さ、専門分野の異なるメンバーがいることで、頭を悩ませる問題も出てくるので、情報交換を積極的に行ってほしいと思います。運営費用削減に合格することが最終目標なので、広く広い視野で好奇心を持ってみんなの集まりにしたいです。

同志社女子中学高等学校 図書館センター 山口未帆氏

V. 今後の展望

1. 司書採用情報・過去問の収集、整理、保存、提供
2. 図書館関係者とのより活発な交流
3. 継続的な図書館人の蓄出

DUALISは、今後もメンバー内、そして図書館に関わる人々のつながりを大切に、同志社図書館学における学生コンメンタとして活動を続けていきます。応援よろしくお願いします！

Contact us!!

Email: dualis@slis.doshisha.ac.jp

URL: <http://www.slis.doshisha.ac.jp/dualis/>

ご連絡はこちらどうぞ



home page

ポスター作成：小南理恵、西川涼緒、林鈴花、有馬良一、有山尚利、工藤未越、間阿史郎、西口真梨奈、吉井真奈子、西本千夏、林直樹、田中祐美、岩崎千裕、岡部晋典、佐藤翔